



令和5年度
学校だより

Our Team 山川中



13日 第36号
文責 松本和基

8日(木)12学級で人権学習の研究授業を行いました。「命を見つめて -命-」という資料を通して、命の尊さと一人の命は多くの人の支えにより生かされていると感じ取り、自他の生命を大切にすることを学習しました。この授業を行うに当たって、



保護者の皆さんから子どもたちに手紙を書いていただきました。その手紙を読んだときの子どもたちは、なんとも言えない優しくうれしそうな表情をしていました。子どもたちにとって一生の宝物になると思います。ご協力いただき本当にありがとうございました。

9日(金)県内の交通死亡事故が増加していることをうけ、生活安全委員会の新たな取り組みとして、交通安全の呼びかけ運動を始めました。今までできなかったことやしていなかったことを生徒からの発案でやってみることはとっても素晴らしいことです。新たな事を始めると、上手くいかないこともあるかも知れませんが、そこから改善点を見つけてさらによりよいものにしていくという過程が大切です。まずはやってみましょう。皆さんの豊かで柔軟な発想力で委員会活動がもっともっと活発になることを願っています。



「なんで拾ってきた石を並べているんだろう？」と思い、よく見てみると、1年生が美術の時間に制作した粘土で作った石でした。粘土だと思って見ても、本当の石と見間違える出来映えです。一部ですが紹介します。現物を見ると本当に粘土かどうか手に取って確かめたくなるかも知れませんが、決して触れないように鑑賞してください。

